

お客さまから信頼される銀行を目指して

人財育成の取り組み

幅広く活躍できる人財の育成

高い専門性を身につけ、お客さまのあらゆる要望にお応えできる人財を育成するためにさまざまな研修を行っています。

また、JETROへの行員派遣や海外視察研修などを通じてグローバルな視点を持つ人財を育成し、取引先企業の海外進出サポートに役立てています。

女性の活躍推進

平成27年4月に、女性の就業継続支援やキャリア開発支援を行うため、「女性活躍推進チーム」を設置し、女性が働きやすい環境整備に努めるとともに、男性の育児休業の取得推進にも力を入れています。



ワークライフバランス

仕事と家庭生活の両立支援による、より高い生産性の実現を目指しています。全店一斉定時退行日等の早帰り推進や育児休業制度・育児短時間勤務制度など、制度面の充実を図っています。

キャリアチャレンジ制度

行員一人ひとりの能力を活かし、最大限に発揮できるよう、希望する部署への配属候補者を公募しているほか、中小企業診断士や社会保険労務士等の難関資格の取得を支援しています。

認知症サポーターの養成

高齢化社会が進展する中、認知症を正しく理解し、お客さまが安心して当行をご利用いただけるよう、認知症サポーター養成講座を開催し、全営業店に受講者を配置しています。



地域貢献・社会福祉活動

金融教育の取組み

銀行の仕事への理解を深めていただくため、地域の小学生を対象に「 α バンク体験ツアー」を開催するとともに、中学生向けには出張授業を実施しています。



小さな親切運動

当行の役職員、約2,000名による寄付を行っています。

平成26年度は、お体の不自由なお子さま100名を東京ディズニーランドへご招待しました。その他、福祉施設に入所されている方や、東日本大震災により被災された方など、561名を(公財)千葉県文化振興財団や、(公財)ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉が主催するクラシック等、11回のコンサートへご招待しました。

献血の実施

年に2回、本店・本部の行員を中心に献血を実施しており、平成26年度は113名が協力しました。

京葉銀行ホームヘルパー助成基金

平成5年2月に、高齢化社会における在宅福祉サービスの担い手であるホームヘルパーを支援するため、公益信託「京葉銀行ホームヘルパー助成基金」を設立し、毎年千葉県内のホームヘルパー事業に携わる団体へ助成金を贈呈しています。

平成26年度は15団体、300万円を助成しました。これまでの22年間で278団体、4,623万円を助成し、ホームヘルパー団体の研修事業や施設、機器等の整備に役立てられています。

RLC会(結婚無料相談所)

昭和60年10月にRLC会(Rose Life Creation = バラ色の人生設計の略)を発足し、会員への結婚に関する情報提供等により、結婚のお手伝いをさせていただいております。

お客さまから信頼される銀行を目指して

文化・スポーツ活動

若い芽のαコンサートへの協賛

平成元年より、将来が期待される若い演奏家の育成と芸術文化の振興を目的として、(公財)千葉県文化振興財団が主催する「若い芽のαコンサート」(毎年6月、千葉県文化会館大ホール)に協賛しています。

これまでに、29回、83人が公演し、その後プロとして、世界の舞台上で活躍している演奏家も輩出しています。



本店営業部ロビー展「アルファバンクアートフォーラム」の開催

平成17年10月より、本店営業部のロビーにて、ロビー展「アルファバンクアートフォーラム」を開催し、来店されるお客さまに絵画作品をご紹介します。



平成26年度に開催した作品展

- 岸浪方子「日本画展」
(平成26年4月14日～6月13日)
- 加藤丈史「日本画展」
(平成26年6月30日～8月29日)
- 廣瀬貴洋「日本画展」
(平成26年9月8日～11月7日)
- 泉 東臣「日本画展」
(平成26年11月25日～平成27年1月23日)
- 松坂慎一「日本画展」
(平成27年2月9日～3月20日)

ショーウィンドーギャラリーの開催

平成17年度より富士見本店で開催し、ご好評をいただいているショーウィンドーギャラリーを千葉みなと本部にも設置しました。2つのギャラリーが連携しながら、日本の伝統的な工芸品などを紹介していきます。



千葉みなと本部



富士見本店

テレビCMの放映

平成27年4月より、「確かな“きずな”を、未来へ。」をテーマに、皆さまと、地域と、そして千葉県との“きずな”にスポットを当てたテレビCMを放映しています。

CM採用曲については、千葉県出身のシンガーソングライター高橋ちかさんに当行のCM制作の思いをもとに作詞・作曲していただいたオリジナルソング「新しい風」を採用しています。



カレンダーへの県内若手有望画家の起用

昭和49年のカレンダーより、千葉県にゆかりのある画家の作品をご紹介します。長年にわたり、東山魁夷画伯をはじめ県内にゆかりの深い有名画家の作品をご紹介しますが、平成14年からは、今後ますます活躍が期待される若手画家を中心に紹介しています。

今年は船橋市出身の日本画家、泉 東臣氏の作品をご紹介します。



各種スポーツの支援

地域のスポーツ振興の一環として、各種のスポーツの支援をしています。

▶ 次世代ジュニア育成支援

当行野球部が地域の少年野球チームと合同で練習を行い、スポーツにおける次世代ジュニア育成を支援しています。

▶ ママさんバレーボール大会の支援

毎年秋に千葉県ママさんバレーボール連盟とバレーボール大会を共催しています。



共催の大会(平成26年度)

「第23回α杯千葉県ママさんバレーボールシニア大会」「第19回京葉銀行杯千葉県ママさんバレーボール大会」

▶ 少年軟式野球大会の支援

子供たちの大好きな野球の大会へ優勝カップを寄贈しています。

平成26年度「第38回千葉市少年軟式野球協会秋季中央大会」

▶ グラウンドゴルフ大会の後援

高齢者スポーツとして、人気の高いグラウンドゴルフの大会へ賞品等を寄贈し後援しています。

平成26年度

「第18回春季千葉県グラウンドゴルフ大会」「第25回秋季千葉県グラウンドゴルフ大会」